

# チャイルドブック活用ガイド

## えほん&ほいく

2024

2



全員に **ポストカードプレゼント!**

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします!  
(応募締め切り 2024年3月31日)

総合保育絵本の  
活用のヒントを  
**動画**で紹介!

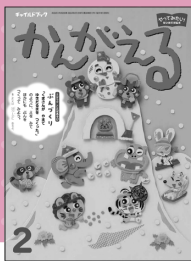
チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方



**POINT**

ぜひ、  
こちらから  
動画をご覧  
ください。



チャイルドブック

# かながえる

指導 / 高塚和江  
〔「はいくえほん」研究会〕

わくわくしぜんクイズ  
(1～11ページ)

## ふしぎな かたち！ ゆきと こおり

こんな問いかけをして雪と氷への関心を高めましょう。

動物たち、みんな雪で遊んでいるね。雪や氷を見たことあるかな？

雪だるまを作ったことあるよ。

テレビでスケートを見たよ。氷の上を滑ってた！

興味をもったところで、絵本を開きます。

雪の粒は大きくして見るとどっちの形だと思う？

ハートかな？

とげとげだと思う！

クイズの答えは子どもたちの思いを聞きながら読み進めていきましょう。

4～5ページでは、角や突き出ているところの数が6つあるかどうか、みんなて数えてみてよいてすね。

みんなはどの形が好き？

この形が好き。

ぎざぎざがかっこいい！

6つあったね！

読み終わったら、実際に氷を観察する時間を設けたり、

折り紙で雪の結晶を作って遊んだりしてもよいてしょう。

準備するもの：折り紙、はさみ、のり

三角に折る。山折り

3等分になるように折る。

縦半分に折る。

真ん中に折り筋をつけて中心を確認する。

谷折り

上の余分な部分を断ち落とす。

小さく切り込みを入れる。

広げたら、できあがり。

画用紙に貼って飾ってもよいてすね。

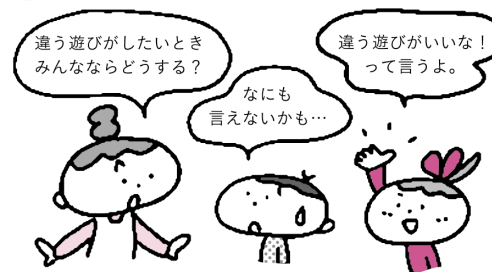
● 雪や氷のエピソードがなかなか出てこないときは、保育者の経験を伝えてもよいてすね。霜柱の説明のときには、インターネット上の動画などを利用して霜柱を踏む音を聞いてみると、より楽しめるでしょう。

しょうがっこうへ つながる せいがつ  
(14～17ページ)

## みんなと いけんが ちがうとき

読む  
まえに

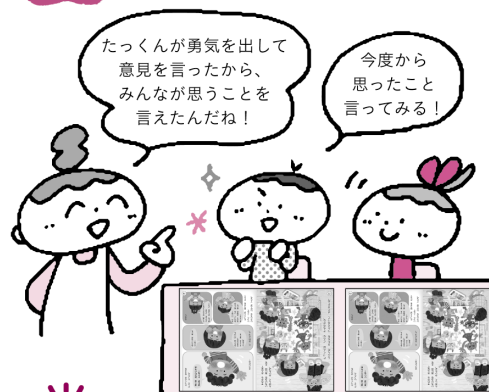
具体的な経験の話から始めましょう。



「お友達といっしょに遊ぶとき、『みんなは鬼ごっこをするって言うけど、砂場で遊びたいな』と思うことがあるかもしれないよね。こんなとき、みんなはどうしてるかな？」など、日々の様子を例にした言葉をかけて、自分だったらどうしているか考えるきっかけにしましょう。

読む  
ときに

意見の大切さに気づけるような言葉かけをしましょう。



15ページでは、「お友達は自分の思うことを話しているね。でも、たっくんは違う色がいいみたい。こんなときどうしたらいいかな？」と問いかけましょう。意見が出たら、16ページに進み、思うことを言って決めるとなんだかうれしい気持ちになれることに気づく言葉かけをしましょう。描き上げた鬼を見て感想を言ってみてもよいてしょう。友達が傷つかないような言葉かけを、子どもたちが意識できるよう促せると、なおよいてすね。

読んだ  
あとに

絵本で得た経験を実際に生かせるよう援助しましょう。



思いを伝え合うときに困っている子がいるときは、見守ったり、頑張って意見を言えるように援助をしたりしてもよいてしょう。保育者といっしょだと伝えることもあると思います。



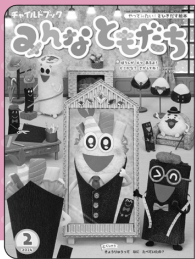
チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は16ページへ



チャイルドブック

# みんなともだち

指導 / 柴宮佑介  
(Kids Island うちがしま)

## とくしゅう (2~11 ページ) きょうりゅうってなにを食べていたの?

**読むまえに** 恐竜に興味をもたせましょう。

きょうは大昔に生きていた、とても大きな生き物を紹介するよ!

もしかして恐竜かな?

えっ? なんだろう?

どうして首が長いのかな?

遠くを見るためかな?

きりんみたいに高いところの葉っぱを食べるためじゃないかな?

**読むとき** 絵本を開いて化石の写真から想像してみましょう。

食べ物と体の形は関係があったんだね。

魚や虫も食べる恐竜もいたんだね。

肉だけじゃなかったんだ!

**読み終わったら** 図鑑を調べたり、口や体の形に注目して、絵を描いたりしてもよいですね。

この恐竜の歯は鋭いから...

肉を食べていたんだよ!

魚を捕まえる恐竜をいっしょに描こう!

うん! そしたら、口の形を細長くしよう!

● 恐竜の迫力や臨場感を味わうのはなかなか難しいと思います。強いと思う恐竜ランキングや、大ききランキングなどをみんなで作ってもおもしろいでしょう。子どもたちの発想を活かして製作につなげてよいですね。

食べたいな! しりたいな! 食育 (14~17 ページ)

## のりってどこからきたの?

**読むまえに**

「のり」というワードを引き出しましょう。



表紙を見ながら、「おにぎりに巻いてあるものってなんだろう」「黒いもので洋服を作っていたり、着ていたりするけど、なんだろうね?」などと問いかけ、「のり」というワードを引き出しましょう。「手巻き寿司かな?」などとヒントになるワードを用いると出やすくなるかもしれません。

**読むとき**

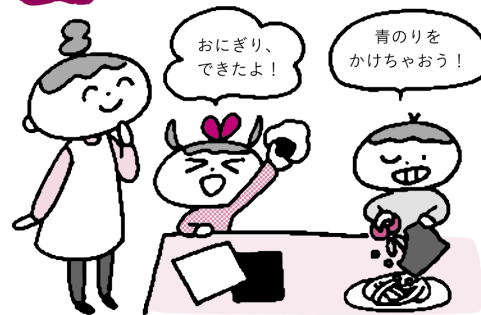
どこでできるのか想像しましょう。



のりはどんな食べ方をするのが好きか聞いて、話題を広げたら、どこでどんなふうに見えるのか想像してみます。子どもたちの想像を引き出したら、16~17ページを開き、のりができるまでを伝えましょう。

**読んだあとに**

製作遊びなどを通して食材に親しみましょう。



のりは色画用紙や折り紙などを使うと見立てやすいと思います。絵本に出てきたような巻き寿司やお餅など、のりを使った料理の製作ができますね。お店屋さんごっこに発展させてもよいでしょう。「青のり」や「のりの佃煮」のような発想を引き出せるとバリエーションが広がっておもしろいと思います。



チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は17ページへ



# チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里  
〔「はいくえほん」研究会〕

しぜん  
(2～7ページ)

## こおりで あそぼう



● 園庭で氷作りの実験をしてみましょう。繰り返し実験していくなかで、「氷でできたマップ」などを作ってみると、氷のできやすい場所と、そうではない場所がわかり、楽しめますね。  
※気温などの条件により、屋外で氷作りができない地域では冷凍庫を使って作りましょう。

おはなし  
(14～23ページ)

## こがらし なべじろう

読む  
まえに

なべじろうの格好をして、期待を高めましょう。



「外に出ると寒いね。こんな日は、お鍋の帽子をかぶって、マントも付けて、おたまを持って、準備完了!」と保育者が主人公のなべじろうの格好になってみましょう。子どもたちが保育者の格好に関心をもったところでお話を読み始めましょう。

読む  
ときに

食べるまねをして、興味をもつきっかけに。

なべじろうが作ってくれた鍋料理を食べるまねをしましょう。「熱いからフーフーしてね」と伝えると料理の温かさも想像して楽しめますね。また、なべじろうがなげおたまを持っているのかを、子どもたちに聞いてみましょう。鍋料理に使う大切な道具であることに気づけるでしょう。

読んだ  
あとに

お話の世界を引き続き楽しみましょう。



「きょうも寒いから、なべじろうがパトロールをしているかもしれないね」と伝えておくと、引き続きお話の世界を楽しめそうですね。また、おうちで鍋料理をするときは「なべじろうが忙しくて来られない日はみんながなべじろうに変身して、おうちの人を助けてあげてね」と伝えると、お手伝いも楽しくできそうですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

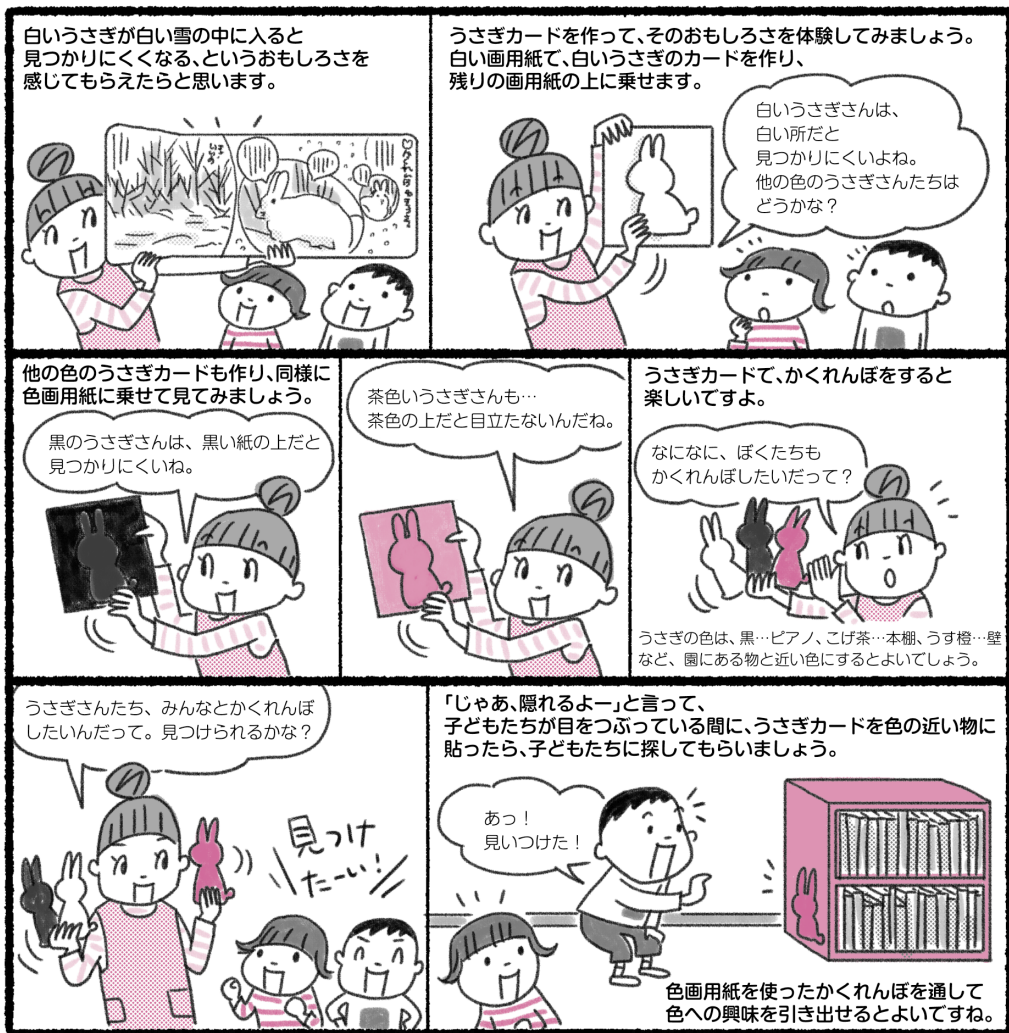
指導計画の文例は18ページへ



指導 / 瀬川未佳  
〔「はいくえほん」研究会〕

かんきょう  
(8~10ページ)

## かくれんぼ ゆきうさぎ



● ゆきうさぎの毛は、冬、白い雪の中で敵に見つからないよう、耳の先端以外は全身、茶色から保護色の白色に変わります。上記のように、うさぎカードを使って保護色のすごさを体験できるとよいですね。

シールで あそぼう  
(6~7ページ)

## ゆきやまで あそぼ！

読む  
まえに

貼りたい気持ちを高めましょう。

シール遊びに入るまえに、雪遊びのやり方を共有するとよいですね。まずは乗り物に乗っていない鬼のシールを指先に付けて「すべり台みたいだな、シュー！ ああ、気持ちいい！」と言いながら指を動かして臨場感を高めます。そのあと、他のシールで「これはスキーってなんだよ」「そり遊び楽しいな！」などと言いながら、滑らせるまねをしましょう。それからシールを配ると感情移入できて、楽しくシールを貼れるでしょう。



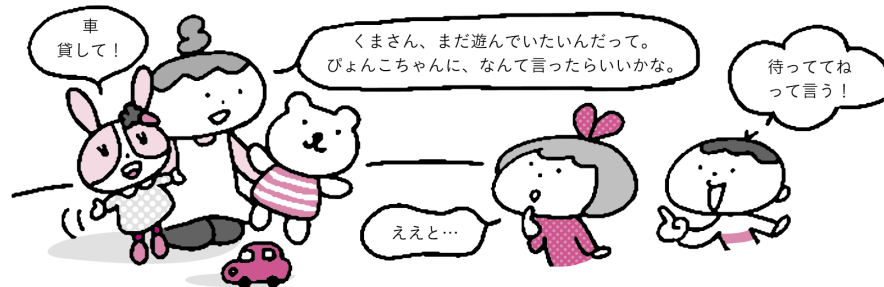
せいかつ  
(11~16ページ)

## こんなときなんていうの？

読んだ  
あとに

手踊り人形を使って、答え方を考えてみましょう。

「かして」と言われたりすたくんは、まだ使いたかったので、「まっけてね。もうひとつくつたらいいよ。」と答えています。いろいろなシチュエーションを作って、どんなふうに答えたらいいか、みんなで考えてみてもよいですね。手踊り人形のびよんこちゃんが「貸して」と言う役、保育室にあるぬいぐるみを相手役にして、「貸してあげてもいいときは、なんて言う？」「貸せないときは、なんて言う？」「貸せなくて、同じ物が向こうにあるときは、なんて言う？」などと、シチュエーションを伝えて問いかけると考えやすくなるでしょう。



▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の文例は19ページへ



# サンチャイルド ビッグサイエンス

『はじめて! ももんが』

指導/瀬川未佳  
('はくいえほん'研究会)

## 保育で絵本を楽しむコツ

今月は、冬の森にひっそりかわいく生きているモモンガをご紹介します。かわいだけでなく、飛膜を広げて飛ぶ様子に驚く子どもたちも多いと思います。大きさや重さを体感する活動をしてみましょう。

### 大きさを体感しよう

モモンガの大きさを体感してみましょう。子どもたちに「モモンガの大きさをどれくらいだと思う?」と問いかけます。「小さい!」などと答えが返ってきたら、「これくらいかな?」と、ハンカチやタオルを折って見せます。ひと通り話し合ったあと、一辺15cmにたたみます。「本当の大きさはこれくらいなんだって」と子どもたちに見せ、手や顔などとくらべてみましょう。別のハンカチを10cmに折ったものを、「しっぽはこれくらいだよ」と並べてみてよいですね。



### 重さを体感しよう

重さも体感してみましょう。ペットボトルを3本準備し、それぞれ100mlと300mlと500mlの水を入れましょう。子どもたちに持ってもらって、「モモンガと同じ重さのものはどれかな?」とクイズを出し、選んでもらいます。「このくらいだと思う」「これだと重すぎるかな」などと話し合ったら正解を発表しましょう。(正解は100mlです。モモンガの体重は大人で約100~120gで、1gは水でおよそ1mlです。)最後に、紙飛行機を飛ばす遊びなどをすると、モモンガの飛び方への理解も深まってよいですね。



作者インタビュー

## ゆきのゆみこ先生

もこちゃんチャイルド2月号  
『ねんどママ まめまき したよ』  
作・絵/ゆきのゆみこ ヒダオサム ひだあみ



今回のお話を作られたきっかけを教えてください。

「ねんどママ」シリーズは今作で30冊目くらいになります。今回は2月号でしたので、2月の恒例行事「豆まき」をブンちゃんたちがやったらいったいどうなるのだろうと想像しながらお話を書きました。

お話の中に登場するキャラクターたちはどうやって作っているのでしょうか?

登場キャラクターたちはすべて粘土の人形です。背景はCGのイラストで、人形たちをカメラ撮影したデータに合成しています。ママとわにのガブッチョは手の大きな(体も大きい...)ヒダオサムが担当、ブンちゃんはゆきのゆみこが担当(変身シーンがあるので人形の個数が多いです...)、うさぎのピッチと背景のCGイラストはひだあみが担当しています。粘土なので、撮影しながら表情やポーズも変えることができます。



撮影中の風景

撮影直前まで、細部の調整を繰り返します。

今回表現でこだわられたところや、苦労されたところはありますか?

ママとブンちゃんは粘土の親子なので変身が得意です。どんなものにもなれます。今までの作品ではブンちゃんやピッチなど子どもたちがピンチになったときにママが変身して助けるというストーリーだったのですが、今回はささいなことからはなかってしまった子どもたちの前に、いきなりママが怖い鬼に変身して現れ、びっくりさせるという初めてのパターンでした。鬼に変身したとはいえ、元はいつも優しいママなので、あまり怖くなりすぎないようにと気をつけました。いかがでしたでしょうか? ママだっけときには鬼のよう

に怒ることだってありますよね(笑)。

ママとブンちゃんの変身に使う色は、それぞれの体の色以外では、ママが帽子のオレンジとエプロンの白、ブンちゃんは「うーん!」と力んでできたオレンジだけと決めています。

今回のお話の中で一番大事にしたかったのは、けんかしたブンちゃんとガブッチョが仲直りするときに手を合わせる場所です。こんなふうには仲直りができたらいいなあと思います。

今後挑戦してみたい絵本などありますか?

いろいろな絵本を書きました。子どもたちの夢と冒険と友情をテーマにした「わんぱくだん」シリーズは、共著の上野与志さん、絵の末崎茂樹さんといっしょに今でも大切に書いています。『かえってきたハル』『はとほのもり』などの生き物のお話、「はじまりの物語」やクイズ絵本などいろいろなジャンルのお話を書きました。今後作ってみたいのはしかけ絵本です。なにか楽しいものができないかなあと考えています。

読者の先生方へ、メッセージをお願いします。

子どもたちはちょっとしたことですぐにけんかになります。仲直りしたいのに、どうしたらいいのかわからない。勇気を出して「ごめんね」と言おう。「ごめんね」「いいよ」って仲直りできるといいですね。

このお話のキャラクターたちは粘土ですが、粘土遊びは触っているだけでも気持ちよく、クルクルしたりこねこねこねたり、楽しいです。いくらでも作り変えることができますから、上手に作ろうとしなくてもいいんです。ぜひ子どもたちといっしょに遊んでみてください。

### ゆきのゆみこ

.....  
武蔵野市生まれ。作品に「ねんどママ」シリーズ、「わんぱくだん」シリーズ、「じゅうにしのおはなし」(以上、ひさかたチャイルド)、『モモはあちゃんのおきなおうち』(学研)、『ふしぎなハミングさん』(ひかりのくに)、『どっきり!ひやひや?おぼけのくに』(チャイルド本社)、クレイアニメ『だいすき!ねんどママ』(NHK)などがある。

# 読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理  
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの  
実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。  
元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと  
絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろ  
がる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読  
み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（か  
もがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、  
『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



## チャイルドブックアップル

### はやおき だーれ？ 作・絵/みさかたつま

にわとり、はと、からすが早起きを競います。翌朝、一番最初に目を覚ましたのは誰だったのでしょうか？

読む  
まえに

予想を楽しんでみましょう。

表紙の鳥たちの名前を1羽ずつ確認しながら、誰が一番早起きか、みんなであてっこをしてみましょう。

読む  
ときに

それぞれの作戦にメリハリをつけて。

にわとり、はと、からすのそれぞれの作戦を子どもたちがおもしろがるよう、メリハリをつけながら楽しく読みましょう。

読んだ  
あとに

早起きを話題にしてみましょう。

「なん時に起きる?」「一番早起きなのは誰かな?」などと問いかけて、早起きの話題で盛り上げてみましょう。



## もこちゃんチャイルド

### ねんどママ まめまきしたよ

作・絵/ゆきのゆみこ ヒダオサム ひだあみ

なんにでも変身できる、ねんどのブンちゃん和妈妈。きょうはみんなて豆まきするよ。鬼は外～!

読む  
ときに

変身シーンをじっくりと。

ブンちゃんの変身シーンが楽しいです。1ポーズずつ指さしながら、それぞれのポーズに合わせた擬音を元気に読んで演出しましょう。大きな鬼の変身シーンもじっくり見せて、ママに戻った喜びを共有しましょう。

読んだ  
あとに

豆まきごっこを楽しみましょう。

色紙などを丸めて作った豆や、カラーボールを使って、豆まきごっこを楽しみましょう。なりたいものに変身して、変身ごっこをしてみるのもよいですね。



## おはなしチャイルド

### わんぱくだんのおおかみもり

作/ゆきのゆみこ・上野与志 絵/末崎茂樹

寒い冬のある日、森に迷い込んだ「わんぱくだん」の3人。おおかみの子カムイと出会い、春を呼ぶ花をいっしょに探すことになりですが…。

読む  
まえに

表紙から想像を膨らませましょう。

おなじみのシリーズです。子どもたちも表紙の絵とタイトルから想像が膨らみ、おしゃべりを楽しむことでしょう。

読む  
ときに

現実と虚構の世界を味わいましょう。

現実から虚構への入り口は、3人の会話をリアルに読み、ありえないおおかみの世界に入ってから、不思議な気持ちを込めて読みましょう。エンディングは明るく弾むように読んでよいですね。

読んだ  
あとに

絵を見ながら、振り返りをしてみましょう。

読み終わったら、絵を見ながら振り返りをしてみましょう。おおかみやマンモスの存在などへの興味・関心が膨らみ、調べ学習にもつながるでしょう。





## おはなしチャイルドリクエストシリーズ

### おやこペンギン ジェイとドウのゆきあそび

作/片平直樹  
絵/高島 純

仲よし親子のジェイとドウ。ある朝、目が覚めると一面の雪。さっそく雪だるまを作り始めますが…。

読む  
まえに

寒い日に暖かい部屋で読んであげましょう。

表紙とタイトルから、興味津々の子どもたちの様子が目に浮かびます。寒い日に、暖かい部屋でゆっくり読んであげましょう。

読む  
ときに

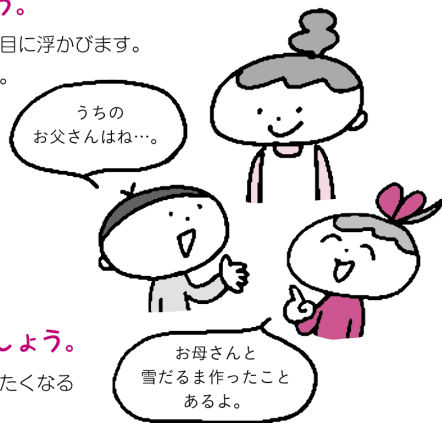
メリハリをつけて読みましょう。

天真爛漫なお父さんジェイと、気弱な息子のドウ。小さな画面なのに、ダイナミックな絵がおもしろさを増幅させていきます。2人の様子をメリハリをつけて読んで見せてあげましょう。

読んだ  
あとに

家族について、みんなでおしゃべりしましょう。

読み終わると、自分の家族のことなど、おしゃべりしたくなることでしょう。ゆっくり聞いてあげましょう。



## チャイルドブックアップル 傑作選

### はしれはしごしゃ

作・絵/間瀬なおかた

消防署からはしご車が出動です。ビルの向こうに見える煙は火事かな…!? しかけが楽しい乗り物のお話。

読む  
まえに

消防車を話題にしてみましょう。

表紙の絵をゆっくり見せながら、「この赤い車、知ってる?」など問いかけ、消防車の話題が広がるようにしてみましょう。

読む  
ときに

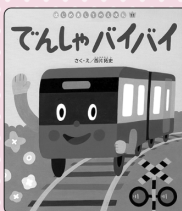
しかけ場면을効果的に。

「はしれはしごしゃ ゴー ゴー ゴー」のせりふをみんなで言いながら、先が気になるしかけを効果的に見せて演出しましょう。最後の画面のしかけは期待をもたせてから、じっくり楽しませてあげましょう。

読んだ  
あとに

消防車を見てみましょう。

外にお散歩に出かけて実際の消防車を見たり、図鑑などいろいろな種類の消防車を見たりしてみましょう。



## はじめましてのえほん

### でんしゃ バイバイ

作・絵/西片拓史

電車くんがいろいろなところでみんなに「バイバイ」と言いながら通り過ぎていきます。楽しい乗り物絵本。

読む  
まえに

「バイバイ」してみましょう。

表紙の絵を見せながら、「でんしゃ バイバイ」と手を振ってみせて、子どもたちにもまねっこを促しましょう。

読む  
ときに

「バイバイ」のせりふにメリハリをつけて。

さまざまな場所を進んでいく電車くんの「バイバイ」のせりふをテンポよく、メリハリをつけて読みましょう。子どもたちにもその都度「バイバイ」を促してみましょう。

読んだ  
あとに

電車ごっこをしてみましょう。

電車ごっこで室内や園庭のいろいろなところをめぐるみましょう。



## みんなで よもう! 日本の昔話

### おにはうち ふくはそと

文/西本鶏介  
絵/村上 豊

節分に声だけの豆まきをした貧乏な夫婦。ところが「おにはうち…」と間違えてしまいます。さあたいへんなことが起こります!

読む  
ときに

表紙をゆっくり見せてあげましょう。

おなじみの唱え言葉「おにはそと ふくはうち」とは真逆のタイトルに子どもたちは興味を抱くことでしょう。タイトルを言い、表紙を見せていっしょに楽しみ、昔話の世界に入りましょう。

読んだ  
あとに

ユニークな物語と絵を楽しみましょう。

鬼のふんどしを米と取り替えるなど、ユニークな物語と絵が楽しいです。読み手自身もおもしろがりながら読むと、楽しい雰囲気伝わります。子どもたちもおもしろがってくれるでしょう。







# チャイルドブックを活用するときの指導計画文例



チャイルドブック

## かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

月のねらい

- ・保育絵本を読み、冬の自然への興味を深める。
- ・保育絵本を活用し、意思表示の大切さを伝える。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
<b>特集</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雪と氷のさまざまな形を写真で見えていくことで、冬の自然や気象について興味をもち、親しむ心を育てる。</li> <li>● 冬と春・夏・秋の違いを出し合い、園の周囲での冬の特徴や変化も比較し、季節を感じる。</li> </ul>
<b>環言表</b> ⑤⑥⑦⑨	
<b>数・シール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 絵本のなかで注文通りの品物を探すことで、物の位置を「上から○番目」「右から○番目」などの数で表す言い方に親しむ。</li> <li>● 登場人物のせりふ通りにシールを貼り、残った品物のシールが、どの段の左右からなん番目にあるか、誰に渡すか友達と言葉にして伝え合いながら貼る。</li> </ul>
<b>人環言表</b> ③⑥⑧⑨	
<b>身の回りのなぜなぜ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 消火器の役割を知ることがきっかけに、火事の際に役に立つ消火設備について興味を広げる。</li> <li>● 園内・外にある消火器がどこにどのような形で設置されているか確認したり、消防署見学や消防士さんを招いたりして消防への関心を高める。</li> </ul>
<b>人環言</b> ②⑤⑥⑨	
<b>お話言葉遊び</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お話を楽しみながら、文の構造について関心を高める。</li> <li>● 文章の主語や述語などが抜けたり、入れ替わったりすると、意味が変わることを知り、絵本などを通してさまざまな文章に触れる経験を重ねる。</li> </ul>
<b>人言表</b> ②③⑥⑨⑩	
<b>生活(気持ち)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループ活動のお話を通して、自分の意見を素直に伝えることの大切さを確認する。</li> <li>● 自分の考えを持つ大切さを日頃から伝え、積極的に言える子どもと苦手な子どもを保育者が把握し、見守りと援助のバランスをもつ。</li> </ul>
<b>人環言表</b> ①②③⑥⑨⑩	

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。  
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

## みんなともだち

月のねらい

- ・保育絵本を読み、恐竜など昔の生き物に興味を深める。
- ・保育絵本を読み、身近な食材が自然の恵みであることを知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
<b>特集</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 恐竜の生態と体の特徴について知り、関心を高める。</li> <li>● 恐竜が身近に存在したらどのような関わりをもちたいか、言葉や絵で相手にわかるように発表する。</li> </ul>
<b>人環言表</b> ③⑥⑦⑨⑩	
<b>シール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いろいろな種類の恐竜のシールを貼ったあとに、どの恐竜が好きか、好きな理由なども考えて、自分なりのナンバーワンを発表し合う。</li> <li>● シールを貼りながらそれぞれの恐竜の特徴を知り、シールの恐竜や自分がデザインしたオリジナルの恐竜などを身近な素材を使って製作し、展示して「恐竜博」を開き、異年齢児も招待するなど楽しさを広げる。</li> </ul>
<b>人環言表</b> ②③⑥⑦⑨⑩	
<b>食育</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身近な食材であるのりがどのようにできるかを知り、自然の恵みのありがたさを感じるとともに、他の食材の成り立ちにも興味をもつ。</li> <li>● のりを使った料理やその調理方法を調べたり、料理を作ってみたりすることで、食べる喜びを引き出す。</li> </ul>
<b>健人環言</b> ①②③⑥⑦⑨	
<b>生活</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 友達と意見が合わない際に、どのような気持ちになるか、またどのように解決していくかを考える。</li> <li>● 無理をするのではなく、その時々正直な気持ちを大切に、時には1人で遊びたい気持ちもあってよいことや、その気持ちを相手に伝え、いっしょに遊びたくなったらまた遊ぶということの重要性が伝わるよう援助していく。</li> </ul>
<b>人言表</b> ②③④⑥⑨	
<b>お話</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会話や行動から登場人物の気持ちを感じとり、思いやりの気持ちを育む。</li> <li>● 「誰かを喜ばせたい！」という気持ちになれることや、自分を思ってくれる存在のうれしさを心に感じ、保育者も子どもたちも心を育て合う。</li> </ul>
<b>人環言表</b> ②③⑥⑨⑩	

5領域

健康 人間関係  
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性  
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え  
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の文例を提示しています。  
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

# チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

## 月のねらい

- ・保育絵本を活用して、冬の自然遊びを楽しむ。
- ・保育絵本を読み、友達と協力することの大切さを感じる。



## 月のねらい

- ・保育絵本を読み、節分行事の導入にする。
- ・保育絵本を読み、友達と楽しく遊ぶための大切な言葉を学ぶ。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
しぜん 環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 冬の自然に興味・関心を持ち、さまざまな形の氷作りをして楽しむ。</li> <li>● 氷が身近なところで、どのように使われているか探したり、なぜ使われているのかを考えてみたりすることで、氷の特性に気づく。</li> </ul>
シール 人環言表 ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 旗のシールに好きな色を塗ったり、模様を描いたりして、自分だけの城作りを楽しむ。</li> <li>● 同じ城でも、友達によってさまざまな表現がある楽しさを共有し、個性を大切に思い合える集団生活の環境を意識した保育を大切にします。</li> </ul>
食育 健人環言 ①⑤⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身近な野菜の秘密を知り、食事への意欲を高める。</li> <li>● 身近な食材の成長や、それを育てている人の様子を調べてみることで、感謝の気持ちを育む。また、「いただきます」「ごちそうさま」の言葉に命をいただく感謝の意味があることも知り、気持ちを込めて言えるようにつなげる。</li> </ul>
お話 健人環言表 ①③⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● さまざまな鍋料理が出てくる展開から、どの鍋料理が食べたいか考えたり、どんな味がするか想像したりして楽しむ。</li> <li>● 家庭や園で鍋を料理し、自分で作ったものを食べたり、食べてもらったりする喜びを経験する。</li> </ul>
生活 人環言表 ③⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャラクターたちの製作の様子を見ることで、友達と協力すると楽しさや大きな達成感を得られることを知る。</li> <li>● ここまでの行事や保育から、友達と仲よく協力して達成できた喜びを振り返り、友達のよさや達成感を共有し合う。</li> </ul>

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌 健人環言表 ①②⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 絵の変化を楽しみながらうたい、節分行事への興味を引き出す。</li> <li>● 身近な素材の特徴を活かして鬼のお面や豆の入れ物を作り、自分がイメージした物を表現する楽しさを味わう。</li> </ul>
シール 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 誌面の絵をよく見て、鬼たちを雪山で遊ばせたり、スキーやそりで滑らせたりする。また、そりには小さい鬼を乗せられることに気づき、貼り方のパリエーションを楽しむ。</li> <li>● 滑るという感覚や感触を滑り台などで経験し、どのように感じたかを話しながら雪山を滑る鬼に共感して楽しむ。</li> </ul>
環境 人環言 ③⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 誌面上でかくれんぼのごっこ遊びをすることで、ゆきうさぎに興味をもつきっかけにする。</li> <li>● 保育のなかでのかくれんぼにつなげ、子どもたちの成長に合わせてルールに変化をもたせ、楽しみながらルールの理解と実践を重ねる。</li> </ul>
生活 人環言表 ③④⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物を借りたいときに「貸して」と言葉にして伝える大切さを知り、友達と仲よく遊ぶうれしさを感じる。</li> <li>● 保育のなかで、全員が自分の望みが叶ううれしさを経験するだけでなく、計画的に少ない教材を用意し、我慢や譲る経験ができる保育環境を設定し、そのときの子どもの心情にも細やかに寄り添う。</li> </ul>
お話 健環言 ①③⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふみちゃんと大根を対比するお話のおもしろさを感じ、また、ふろふき大根を味わうまねっこ遊びをすることで食べたい気持ちを高める。</li> <li>● 寒い、冷たいという冬の環境を味わい、どのようなときに感じたか、なぜそのように感じるのかを実体験から話し合う。</li> </ul>

## 5領域

健康 人間関係  
環境 言葉 表現

## 10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性  
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え  
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

保育サポートマガジン

# Pot

読みやすさ  
わかりやすさ  
No.1

Pot Instagram X(旧Twitter)をチェック!

Instagram



instagram.com/  
pot.childbook  
www.twitter.com/  
Pot\_hennsyubu

X(旧Twitter)



26×21cm 92ページ  
定価1,150円  
(本体1,045円+税10%)

## 大特集 & プチ特集のW特集で保育ケアアップ!

大特集

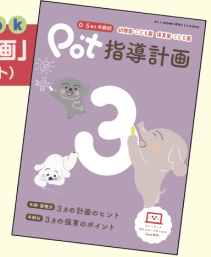
### あなたの園の 保育ドキュメンテーション



ワンテマで  
たっぷり!  
じっくり!

サクッと  
読めて  
お待立ち!

としこみBook  
「Pot 指導計画」  
(3月の計画のヒント)



プチ特集

### 失敗のチャンスを生かして レジリエンスを育もう



### 行事 特集 花便りとともに おひなさまを飾ろう



子どもの製作飾りや0・1・2歳児ページなど、内容充実!



いっしょに読むの、  
うれしいの。

